

令和5年度

事業計画書・収支予算書

令和5年4月1日から
令和6年3月31日まで

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

令和5年度 事業計画

公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟（JAO）は、昭和47年の設立以来、全国のアマチュアオーケストラとその活動に携わる人々を支援する事業を推進してまいりました。

JAOの主な事業には、「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」、「高円宮殿下メモリアル日本マスターズオーケストラキャンプ」、「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」、「トヨタコミュニティコンサート」等があります。これらのどの事業も、「音の泉の広がり」を合言葉に、全国の仲間たちが演奏する喜びを分かち合いながら、各地のアマチュアオーケストラの振興を通じて、地域社会に貢献し、音楽文化の発展に寄与するものとなっています。

また、青少年から中高年齢層までの幅広い世代を対象としたJAOの事業は、青少年教育や、シニア世代のゆとりや生き甲斐づくりに貢献し、生涯学習社会の形成に寄与することを特色としています。

令和5年度に実施する事業の計画は以下のとおりです。

I. 運営の部

1. 理事会

- ① 令和5年度第1回通常理事会 令和5年4月22日(土) 於 上野精養軒
- ② 令和5年度第2回通常理事会 令和6年2月23日(金・祝) 於 上野精養軒

2. 社員総会

令和5年度定時社員総会 令和5年5月27日(土) 於 上野精養軒

II. 事業の部

1. 全国アマチュアオーケストラフェスティバルの開催

「全国アマチュアオーケストラフェスティバル」は、JAO設立の翌年（昭和48年）の豊橋大会を皮切りに、毎年全国各地を巡り開催しておりますJAOの主要事業です。

オーケストラ音楽を愛好する人々が集い、3日間の日程の中で演奏技術の研鑽を積み、フェスティバルオーケストラとして演奏会を開催するほか、オーケストラ運営に資するためのフォーラムや研究討議等を行います。

また、JAOはフェスティバルを国際交流の場とすることにも取り組み、海外参加者を集いアジアフェスティバルや世界フェスティバルとしての開催実績を積んでおります。

<令和5年度実施計画>

名称	第51回全国アマチュアオーケストラフェスティバル秋田大会
期間	令和5年8月18日(金)～8月20日(日)
会場	あきた芸術劇場(ミルハス)
内容	<p>①フェスティバルコンサート(8月20日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オーケストラA 指揮:佐々木 新平 コンサートマスター:西本 幸弘 曲目:ワーグナー/楽劇ニュルンベルクのマイスタージンガーより 第1幕への前奏曲 ワーグナー/楽劇ニーベルングの指輪 第1夜ワルキューレよりワルキューレの騎行 R.シュトラウス/交響詩ドン・ファン作品20 ・オーケストラB 指揮:井崎 正浩 コンサートマスター:三浦 章宏 曲目:S.ラフマニノフ/交響曲第2番ホ短調 作品27 <p>②運営協議会 JAO 事業及び加盟団体の運営等に関する会議を開催</p>

2. マスターズオーケストラキャンプの開催

平成12年に第1回を開催した「高円宮殿下メモリアル 日本マスターズオーケストラキャンプ」(MOC)は、当初はシニア世代が交流を深めながら演奏技術を向上させるための研修会として開催してまいりましたが、第12回より年齢による制限をはずし、各オーケストラの現リーダーや、次世代を担うリーダーを養成することもMOCの重要な役割となりました。

第2回MOCにご来臨くださいました当時のJAO 総裁 故 高円宮殿下は、MOCに格別のご関心を示されておりました。MOCの前途に大きな期待を抱かれていた殿下のご遺志を尊重し、MOCの名称に「高円宮殿下メモリアル」を冠しております。

<令和5年度実施計画>

名称	高円宮殿下メモリアル第24回日本マスターズオーケストラキャンプ
期間	令和6年1月6日(土)～8日(月・祝)
会場	京都市北文化会館
内容	<p>講師:森悠子、長岡京室内アンサンブルメンバー(予定)</p> <p>曲目:未定</p> <p>※1月8日に「初春コンサート」を開催</p>

3. 青少年オーケストラキャンプの開催

「トヨタ青少年オーケストラキャンプ」(TYOC)は、全国から集まった青少年が「自分たち自身の手による運営」をモットーに演奏技術を学ぶ合宿研修会です。現在は2年を1期とし、2年目には「日本青少年交響楽団特別演奏会」として成果を発表しています。次代を担う青少年が、プロの演奏家として第一線で活躍している講師陣の指導のもと、音楽技術の向上を図り、各自の所属するオーケストラの未来のリーダーとなるべき資質を養います。

昭和60年の第1回から昨年度の第39回まで、TYOCから巣立った青少年は延べ6,200名を超え、我が国のアマチュアオーケストラの中核を担う人材として全国各地で活躍中です。

<令和5年度実施計画>

名称	第40回トヨタ青少年オーケストラキャンプ
期間	令和6年3月27日(水)～30日(土)
会場	島根県松江市 「島根県民会館」
内容	指揮：現田茂夫 講師：三浦章宏 (Vn 東京フィル) 他16名 曲目：ヴェルディ／歌劇「シチリア島の夕べの祈り」序曲 尾高尚忠／フルート協奏曲 Op.30b フルートソロ：上野星矢 ショスタコーヴィッチ／交響曲第5番「革命」 ※第40回は第19期の2年目にあたり、最終日の3月30日には日本青少年交響楽団特別演奏会の開催を予定。

4. 国民文化祭への参加・協力

昭和62年から開催されております国民文化祭「オーケストラの祭典」に対して、JAOは積極的に会員団体からの参加を呼びかけています。

令和5年度は、石川県金沢市で開催される わくわく子ども国民文化祭「親子で楽しむオーケストラの世界」へ協力してまいります。

<令和5年度実施計画>

名称	わくわく子ども国民文化祭「親子で楽しむオーケストラの世界」
日時	令和5年11月26日(日) 13:30 開演予定
会場	金沢歌劇座 大ホール
内容	子供たちを対象とした、オーケストラの世界に触れるコンサートを開催し、音楽の楽しみを発見するとともに、音楽文化の魅力を発信します。

<p>第1部 親子で楽しむオーケストラの響き 曲目：久石譲／オーケストラストーリーズとなりのトトロ</p> <p>第2部 大編成オーケストラの響き 曲目：ブルックナー／交響曲第4番「ロマンティック」 指揮：松井慶太（オーケストラ・アンサンブル金沢 コンダクター） 演奏：県内外から121名編成を募集 （応募は金沢音楽文化協会 ishikawa.okesaiten@gmail.com 宛 2/1～3/25の間に所定用紙に記入しメールで申込み）</p>

5. トヨタコミュニティコンサートの開催支援

「トヨタコミュニティコンサート」(TCC)は、“音楽を通じて地域文化の振興に貢献すること”を目的に、トヨタ自動車株式会社並びに各地域のトヨタ販売会社グループと連携し、JAO加盟のオーケストラの公演を支援して開催される演奏会で、公演回数は昭和56年の第1回開催から1791回を数えます。

令和3年度よりリニューアルしたTCCの開催方式は次のとおりです。

A 企画提案コース①・・・三枝音楽監督提案型

三枝音楽監督が企画するコンサートにチャレンジするコース

(令和5年度：マーラー作曲交響曲第8番「千人の交響曲」1公演)

B 企画提案コース②・・・JAO提案型

JAOが提案する指揮者・ソリスト等と共演するコース

(令和5年度：指揮者に秋山和慶氏を招聘 2公演)

C 自由裁量コース・・・アマチュアオーケストラ起案の自由公演

重点テーマ(SDGs)に沿った企画によるコンサートを開催するコース

(令和5年度：40公演)

D 販売店コース・・・販売店起案の地域での公演

地域のトヨタ販売店からの起案により、対象地域のアマチュアオーケストラが協力してコンサートを実施するコース

(令和5年度：16公演(予定))

6. ホームページを活用した広報活動の推進

JAOは、活動方針、年間事業、全国各地のオーケストラの活動状況、国際交流事業等、広範囲にわたる情報を収集し、ホームページにて提供しています。国内の地域活動はもちろんのこと、世界のアマチュアオーケストラに関するホームペ

ージにもリンクしています。昨年度、JAO 創立 50 周年を機にスマートフォンや SNS にも対応した内容にリニューアルを図りました。

令和 5 年度も、会員及び提携する団体等からの情報収集に積極的に取り組み、収集した情報を Facebook、YouTube、更には TCC Instagram と連携を取りながら、随時広く一般に提供してまいります。

7. 国際交流活動の推進

JAO は、平成 10 年の「世界アマチュアオーケストラ連盟」(WFAO) 結成において中心的な役割を果たし、世界各国のアマチュアオーケストラの活動と交流を幅広く支援する組織として平成 19 年に設立された「認定 NPO 法人世界アマチュアオーケストラ連盟」(NPO-WFAO) と積極的に提携し、国際交流活動を推進しております。

令和 2 年度以降、コロナ禍により海外との往来が規制されたため、計画した国際交流活動は実現できませんでしたが、令和 5 年度は規制緩和の状況に応じて、NPO-WFAO との連携による「第 51 回全国アマチュアオーケストラフェスティバル秋田大会」への参加者の招聘、「ドイツアマチュアオーケストラ連盟 (BDLO)」と JAO との提携による交流事業を推進してまいります。

8. 「JAO ミュージックライブラリー」の運用

令和 3 年 11 月の「トヨタミュージックライブラリー」の終了にあたり、JAO はトヨタ自動車株式会社よりライブラリーを引継ぎ、令和 4 年 2 月より新たに「JAO ミュージックライブラリー」として運用を開始しました。オーケストラ活動には欠かせない「楽譜」の無料レンタルにより、アマチュアオーケストラへの支援活動をより一層充実したものといたします。

<令和 4 年度末までの利用状況> (令和 5 年 3 月予約分含む)

団体登録 48 (=JAO 非加盟団体)、

利用団体 78 (うち JAO 加盟 45)、貸し出し楽譜 107

<令和 5 年度予約状況> (令和 5 年 2 月 25 日現在)

利用団体 8 (うち JAO 加盟 5)、貸し出し楽譜 12

以上

令和5年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

収支予算書（正味財産増減計算ベース）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
（1）経常収益				
① 基本財産運用益	10,000	10,000	0	
基本財産受取利息	10,000	10,000	0	定期預金利息
② 受取入会金	30,000	30,000	0	
受取入会金	30,000	30,000	0	新規1会員
③ 受取会費	8,300,000	8,350,000	▲50,000	
正会員受取会費	6,550,000	6,600,000	▲50,000	131会員
賛助会員受取会費	1,750,000	1,750,000	0	18会員
④ 事業収益	16,275,000	16,100,000	175,000	
公1事業収益	16,275,000	16,100,000	175,000	入場料・参加料・広告料
⑤ 受取補助金等	18,500,000	21,000,000	▲2,500,000	
受取地方公共団体補助金	1,500,000	5,000,000	▲3,500,000	
受取民間助成金	17,000,000	16,000,000	1,000,000	
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	9,000,000	▲2,000,000	
受取寄付金	7,000,000	7,000,000	0	
受取寄付金振替額	0	2,000,000	▲2,000,000	
⑦ 雑収益	180,000	180,000	0	
受取利息	0	0	0	
雑収益	180,000	180,000	0	懇親会費
経常収益計	50,295,000	54,670,000	▲4,375,000	
（2）経常費用				
① 事業費	48,659,000	51,500,000	▲2,841,000	
役員報酬	4,800,000	2,880,000	1,920,000	
給料手当	2,320,000	4,320,000	▲2,000,000	
臨時雇用賃金	196,000	330,000	▲134,000	
法定福利費	1,070,000	1,070,000	0	
福利厚生費	5,337,000	6,150,000	▲813,000	
会議費	340,000	460,000	▲120,000	
旅費交通費	11,566,000	10,930,000	636,000	
通信運搬費	880,000	1,350,000	▲470,000	
消耗品費	1,300,000	1,180,000	120,000	
印刷製本費	890,000	1,510,000	▲620,000	
光熱水料費	150,000	130,000	20,000	
賃借料	9,980,000	11,840,000	▲1,860,000	
保険料	50,000	150,000	▲100,000	
諸謝金	7,470,000	7,030,000	440,000	
広報費	610,000	1,800,000	▲1,190,000	
雑費	1,700,000	370,000	1,330,000	

科 目	令和5年度	令和4年度	増 減	備 考
② 管理費	6,110,000	6,050,000	60,000	
役員報酬	1,200,000	720,000	480,000	
給料手当	580,000	1,080,000	▲500,000	
法定福利費	280,000	250,000	30,000	
福利厚生費	70,000	250,000	▲180,000	
会議費	450,000	700,000	▲250,000	
旅費交通費	1,540,000	1,200,000	340,000	
通信運搬費	220,000	200,000	20,000	
消耗品費	130,000	100,000	30,000	
印刷製本費	210,000	210,000	0	2023年度版JA0関係資料
光熱水料費	35,000	35,000	0	
賃借料	700,000	700,000	0	
保険料	5,000	5,000	0	
租税公課	140,000	100,000	40,000	
雑費	550,000	500,000	50,000	
経常費用計	54,769,000	57,550,000	▲2,781,000	
当期経常増減額	▲4,474,000	▲2,880,000	▲1,594,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
基本財産預金取崩振替額	10,000,000	10,000,000	0	
経常外収益計	10,000,000	10,000,000	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	10,000,000	10,000,000	0	
当期一般正味財産増減額	5,526,000	7,120,000	▲1,594,000	
一般正味財産期首残高	5,471,145	5,469,652	1,493	
一般正味財産期末残高	10,997,145	12,589,652	▲1,592,507	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	▲10,000,000	▲12,000,000	2,000,000	
当期指定正味財産増減額	▲10,000,000	▲12,000,000	2,000,000	
指定正味財産期首残高	44,400,000	46,400,000	▲2,000,000	
指定正味財産期末残高	34,400,000	34,400,000	0	
III 正味財産期末残高	45,397,145	46,989,652	▲1,592,507	

令和5年度 公益社団法人 日本アマチュアオーケストラ連盟

収支予算書内訳表（正味財産増減計算ベース）

（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）

（単価：円）

科 目	公益事業会計 （公1事業）	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
（1）経常収益			
① 基本財産運用益	10,000	0	10,000
基本財産受取利息	10,000	0	10,000
② 受取入会金	0	30,000	30,000
受取入会金		30,000	30,000
③ 受取会費	0	8,300,000	8,300,000
正会員受取会費		6,550,000	6,550,000
賛助会員受取会費		1,750,000	1,750,000
④ 事業収益	16,275,000	0	16,275,000
事業収益	16,275,000		16,275,000
⑤ 受取補助金等	18,500,000	0	18,500,000
受取地方公共団体補助金	1,500,000		1,500,000
受取民間助成金	17,000,000		17,000,000
⑥ 受取寄付金等	7,000,000	0	7,000,000
受取寄付金	7,000,000		
受取寄付金振替額	0		0
⑦ 雑収益	0	180,000	180,000
雑収益	0	180,000	180,000
経常収益計	41,785,000	8,510,000	50,295,000
（2）経常費用			
① 事業費	48,659,000		48,659,000
役員報酬	4,800,000		4,800,000
給料手当	2,320,000		2,320,000
臨時雇用賃金	196,000		196,000
法定福利費	1,070,000		1,070,000
福利厚生費	5,337,000		5,337,000
会議費	340,000		340,000
旅費交通費	11,566,000		11,566,000
通信運搬費	880,000		880,000
消耗品費	1,300,000		1,300,000
印刷製本費	890,000		890,000
光熱水料費	150,000		150,000
賃借料	9,980,000		9,980,000
保険料	50,000		50,000
諸謝金	7,470,000		7,470,000
広報費	610,000		610,000
雑費	1,700,000		1,700,000

科 目	公益事業会計 (公1事業)	法人会計	合 計
② 管理費		6,110,000	6,110,000
役員報酬		1,200,000	1,200,000
給料手当		580,000	580,000
法定福利費		280,000	280,000
福利厚生費		70,000	70,000
会議費		450,000	450,000
旅費交通費		1,540,000	1,540,000
通信運搬費		220,000	220,000
消耗品費		130,000	130,000
印刷製本費		210,000	210,000
光熱水料費		35,000	35,000
賃借料		700,000	700,000
保険料		5,000	5,000
租税公課		140,000	140,000
雑費		550,000	550,000
経常費用計	48,659,000	6,110,000	54,769,000
当期経常増減額	▲6,874,000	2,400,000	▲4,474,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産預金取崩振替額	10,000,000		10,000,000
経常外収益計	10,000,000	0	10,000,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	10,000,000	0	10,000,000
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,126,000	2,400,000	5,526,000
一般正味財産期首残高	▲18,994,700	24,465,845	5,471,145
一般正味財産期末残高	▲15,868,700	26,865,845	10,997,145
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	▲10,000,000		▲10,000,000
当期指定正味財産増減額	▲10,000,000		▲10,000,000
指定正味財産期首残高	44,400,000		44,400,000
指定正味財産期末残高	34,400,000		34,400,000
III 正味財産期末残高	18,531,300	26,865,845	45,397,145